

# 防犯マニュアル

放課後等デイサービス HIRAKU

令和5年1月 更新

## 1. 日常の対応

下記の通り防犯対策を実施しています。

外部からの人の出入りの確認	道路に面する場所が窓になっているため、来訪者があれば中から確認することができる。
来訪者の対応	①アポ済の来訪者 朝のミーティング時に、時間・名前等を職員全員へ周知 ②アポなしの来訪者 名前・要件を確認して管理者へ引き継ぎ ③トイレを貸してほしいという来訪者の場合 障がい児童施設のため、面識のない人に対してパニックなどの恐れがあるとお伝えし、丁寧にお断りする。近隣のコンビニ等を案内する。
出入口	営業中は開錠、出入口にドアベル設置
見守り対応	①外出活動中は行方不明児童等を出さないため、職員の見守り体制を強化する。職員数と児童数に無理のないように配置をおこなう。 ②車両移動の際には、乗り降りに十分注意するとともに、車両に取り残された児童がいないか、毎回必ず確認すること。 ※自宅送迎の際、引き受けが保護者以外になる場合は前もって保護者より報告していただく。 ※緊急時に保護者からの連絡がなく、保護者以外の家族等がお迎えになる場合は、原則保

	<p>護者との連絡がつき、確認がとれるまで事業所待機とする。</p> <p>※緊急時に、職員と面識のない家族等へ引き渡す可能性のある場合は、事前に確認のため写真や情報を共有しておく。</p>
犯罪や事故から身を守るため、施設等内外における活動にあたっての注意喚起を保護者へ行っているか	保護者への説明時には、過度に不安をあおることのないよう、的確で丁寧な説明を心がける。
緊急時の家族への連絡先・連絡方法	事業所スマホ、公式 LINE 等により保護者へ連絡する。
火災報知器	事業所内 4 台設置
消火器	相談室前に 1 台設置
施錠	窓、出入り口ドア、玄関扉 2 か所

※施設外での活動についての「安全確保」について

①活動場所の危険個所を職員が把握

道路等の安全確認。遊具使用方法など環境に応じて確認を行い、利用児童にも丁寧に説明、注意喚起を行う

②高槻市の犯罪情報がリアルタイムで受け取れる【大阪府警安まちアプリ】に登録し、最新情報を受信できる体制にしている

③施設外活動時は、緊急連絡ができるよう携帯電話を所持する

④送迎の際は安全運転を行い、駐停車場所は地域住民への配慮、防犯上の安全にも細心の注意を払う

⑤送迎の際に居宅に連絡しても連絡がつかず不在の場合は、管理者および事業所へ連絡し送迎の順番変更を行い、連絡がつかない場合は事業所へ連れて帰る

## 不審者情報が出た場合の警戒体制

### ◆施設周辺における不審者等の情報が入った際のフロー

**不審者情報** …自治体等から情報伝達があった。職員が目撃した。家族から連絡を受けた。



**管理者および職員** …情報収集



**警戒体制**

- ①全職員へ伝達
- ②施設外の見回り巡回
- ③緊急連絡簿の手順等の連絡
- ④施設玄関口の警戒強化



**緊急時体制**

- ①警察への連絡
- ②全職員へ伝達
- ③施設外の見回り巡回強化
- ④緊急連絡簿の手順等の連絡
- ⑤施設玄関口の警戒強化

**必要に応じて**

- ・施設の防犯対策の再確認（職員配置などの再考）
- ・家族等への注意喚起
- ・見回り

## 不審者が立ち入った場合の体制について

### ◆不審者侵入に対する通報・協力体制

**要確認** フラフラしている。不自然な動き、挙動不審など。

#### **初期対応**

複数で確認した際は、不審者を刺激せずうち一名は事務所に応援を求め、うち一名は見守る。

単独で確認した際は、事務所などに応援を求める。

※凶器等を所持していると判断した場合は、速やかに周囲に協力を求める。

**事業所の対応** 不審者と判断

#### **警察へ通報 110**

- ・全職員へ通達
- ・児童の安全確保

#### **救急要請 119**

けが人が発生した際は、応急処置をする

#### **児童の安全確保**

- ・不審者の所在確認
- ・児童の所在確認
- ・パニックにならないよう落ち着きながら避難させる。荷物等は持たない。

#### **緊急時対応 不審者への対応**

- ・不審者への対応
- ・全職員へ伝達
- ・施設内の出入口の確保
- ・緊急連絡簿の確認と連絡準備
- ・不審者をいたずらに刺激しないよう言葉遣い等に配慮
- ・不審者に立ち退きを求めた結果、相手が一旦退去したとしても、再侵入に備え、敷地外に退去したことを見届けて正常・様子を見るなどの対応をする。

## 警察・救急への緊急連絡 要領

施設名	放課後等デイサービス HIRAKU
住所	高槻市津之江 1-2-1 寺田電機ビル 2階
電話番号	072-648-3372
定員	10名
防犯対策責任者	松田直子

### ■ 119番 事件・事故のとき

火事ですか？救急ですか？	「火事です」
場所はどこですか？	「高槻市津之江 1-2-1 寺田電機ビル 2階 放課後等デイサービス HIRAKU です」
何が燃えていますか	「〇〇付近が燃えています」
逃げ遅れた人はいませんか	「いません。児童、職員が〇名います」
電話番号とあなたの名前は？	「072-648-3372 私は〇〇です」

### ■ 110番 事件・事故のとき

事件ですか？事故ですか？	「事件です」
どういう状況ですか？	「今、不審者が事業所の中に入ってきました」
場所はどこですか？	「高槻市津之江 1-2-1 寺田電機ビル 2階 放課後等デイサービス HIRAKU です」
あなたは当事者ですか？ 目撃者ですか？	「当事者です」
●時●分ころの発生ですか	「●時●分ごろの発生です」
通報する何分くらい前の出来事ですか？	「●分前の出来事です」
電話番号とあなたの名前は？	「072-648-3372 私は●●です」

## ◆不審者が立ち入った場合の児童・職員の避難誘導

①施設内避難場所……事業所奥、相談室

②避難経路・避難方法……事務所のドアを施錠し、窓から避難する

職員が1～2名先に出て、室内の職員より児童を受け取る  
寺田電機裏の門から出る。大通りへ避難する。

## ◆救急

### 応急処置

事故直後は興奮状態の場合があり、負傷者状況の的確な判断が難しい場合は、救急車要請時に負傷者の状況を説明すること。

### 人工呼吸

負傷者が呼吸をしていないようであれば、気道を確保して人工呼吸を行う。

気道を確保するには、負傷者を仰向けに寝かせて片手で負傷者の額をおさえながら、もう片方の指先をあごの先端にあてて持ち上げる。のどの奥が広がり、負傷者の体に息を吹き込むことができる。

人工呼吸を行う手順は負傷者の気道を確保したまま、負傷者の口を自分の口で覆って密着させ、ゆっくりと息を吹き込む。

吹き込んだ息が負傷者の花から漏れ出さないように、負傷者の鼻をつまんだまま人工呼吸を行う

- ・ 負傷者の胸が上がるのが確認できるまで、息を吹き吹き込む
- ・ 約1秒間かけて息を吹き込む
- ・ 息を吹き込むのは2回まで

### 心臓マッサージ

脈拍が感じられない場合は、心臓マッサージを行う必要がある。2回の人工呼吸を終えてから心臓マッサージを30回行う。

胸の駐陳（乳頭と乳頭を結ぶ線の中央）に一方の手のひらの付け根を当て、その手の上にもう一方の手を重ねる。そして垂直に体重が加わるように両肘を真っすぐに伸ばし、肩が圧迫する部位の真上に来るような姿勢をして心臓を圧迫する。

心臓マッサージを行うときのポイントは以下の通り

- ・ 胸が4～5cm程度沈むほど、強く圧迫する
- ・ 1分間に100回のテンポで圧迫する
- ・ 絶え間なく、30回連続で圧迫する
- ・ 圧迫後は胸が元の高さに戻るよう、圧迫を解除する

①人工呼吸2回 ②心臓マッサージ30回セットで繰り返す

※心臓マッサージと人工呼吸は負傷者が動き出す、うめき声を出す、普段通りの息を始めるまで続ける。またはA E Dを装着するまで救急隊に引き継ぐまで続ける

## 止血

負傷者が大量に出血している場合、止血を行う際は血液による感染症を防ぐためにビニール袋などを使用する

## 止血方法

- ①直接圧迫止血
- ②関節圧迫止血

関節圧迫止血は難しいため、直接圧迫止血のみを行う

### ①直接圧迫止血

まず負傷者の傷口に清潔なハンカチやタオルを直接当てる。そして手のひらで傷口を圧迫して止血を行う。出血している部分を高い位置に持ち上げると止血効果が高まる。

### ②関節圧迫止血

関節圧迫止血は、傷口の上にある動脈を圧迫し、血液が流れる量を減らす止血。そのため、以下のように部位によって止血方法が異なる。

#### 腕の止血の場合

二の腕の中央を握り、強めに圧迫する

#### 足の止血の場合

骨盤と股の付け根を結ぶ線上を手のひらで押さえ、肘を伸ばした状態で体重をかけながら圧迫する